

事業番号	05 02 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	医療提供体制整備事業（新型コロナウイルス感染症対応分）	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
		実施期間	R2 ～	E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標	健康寿命				
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 県として、新型コロナウイルス感染症の拡大に備え、医療機関における350人以上の患者受入れ体制と宿泊施設における375人以上の軽症者等受入れ体制を継続し、医療提供体制の充実を図る	
	【これまでの取組】 ・患者受入医療機関への支援 ・患者受入れに必要な設備整備費への助成 ・軽症者等療養体制の整備 など	
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) ・ 現状分析	課 題	今後の方向性

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 新型コロナウイルス軽症者受入施設の確保 ・無症状者・軽症者の療養のため、県内宿泊施設の借上げや看護職員の配置等により療養体制を確保 ✓ 休業等となった医療機関等に対する再開・継続支援 ・休業、診療縮小を余儀なくされた医療機関の再開・継続に必要な整備を支援 ✓ 新型コロナウイルス感染症外国人患者の受入れ環境整備に対する支援 ・新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関等に対し、宗教・文化的対応等を含む外国人患者の受入れ環境の整備を支援 ✓ DMAT医療チームの派遣 ・新型コロナウイルス感染症患者が増加し、県の要請によりDMAT医療チームを派遣した場合に必要な経費を負担 ✓ 医療機関における新型コロナウイルス感染症の自主検査に対する支援 ・施設設置者が当該施設の従業員等を対象に自主的に行った検査に係る費用を助成
----------------------	--

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業 コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値		R1年度	R2年度	R3年度	
1	宿泊施設における受入可能な療養者数	-	-	375人	↑	375人	前年度繰越	0	0	要求 3,943,632 予算案 4,036,069
2							当初予算	0	0	
3							補正予算	0	8,148,234	
4							合計(A)	0	8,148,234	要求 3,943,632 予算案 4,036,069
5							うち一般財源	0	0	要求 0 予算案 0
							決算額(B)	0		
							職員数(人)	0.0	2.70	1.30
成果指標 設定理由	当面375人程度を想定した宿泊療養体制を整備することを踏まえ、宿泊施設における受入可能な療養者数を成果目標に設定									

予算要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・休業等となった医療機関に対する再開・継続支援事業について、国の補正予算を活用し増額 ・新型コロナウイルス感染症外国人患者受入環境整備事業について、国の補正予算を活用し増額 ・DMAT医療チーム派遣事業について、国の補正予算を活用し増額 ・医療機関における新型コロナウイルス感染症の自主検査費用補助事業について、増額
------------------	---